

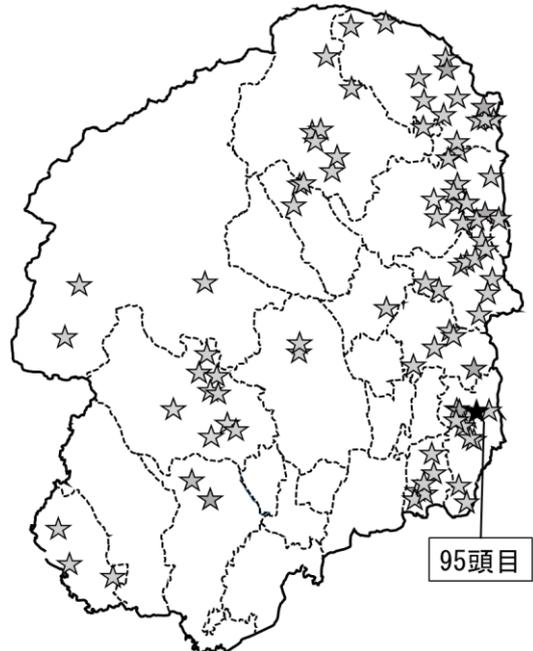
豚熱(CSF)に感染した野生イノシシを確認(県内95例目)

茂木町で発見された野生イノシシ1頭において、豚熱ウイルスの感染が確認されました。ウイルスは農場のすぐ側まで迫っています。

県内で豚熱をもう二度と発生させないよう、飼養衛生管理基準の遵守徹底を。

◇95例目概要

場所 茂木町牧野  
 発見日 4月4日  
 個体情報 幼獣、オス、(死亡)



95頭目

◇栃木県内野生イノシシ検査状況

- ・捕獲イノシシ 1,336 頭を検査し、38 頭で陽性を確認
- ・死亡イノシシ 157 頭を検査し、57 頭で陽性を確認

豚飼養者の皆様は、飼養衛生管理基準の再チェックと徹底をお願いします。ワクチン接種だけでは守れません。

1 農場周辺の消毒	2 離乳舎の衛生管理	3 消毒濃度・交換頻度
① <u>イノシシの餌場となる農場周囲の雑木林の伐採、清掃</u> ② 防護柵の修繕。柵周囲の定期消毒(消石灰散布など)	① <u>専用長靴及び衣服へ交換</u> (豚舎内外で完全に区分け) ② <u>立入時の手指消毒</u>	① <u>踏み込み消毒槽は1日に1回は交換</u> ③ 畜舎に入る器具器材は <u>全体を消毒</u>

飼養豚に異状を認めたら、速やかに管轄の家畜保健衛生所に御連絡ください。

県北家畜保健衛生所 那須塩原市千本松800-3  
 TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 携帯:090-7205-1826(夜間・休日)